



新春市長対談



音 楽で高崎のまちなかを盛り上げよう
と活動する大学生、子どもの頃からの夢だった保育士を目指す大学生、養豚業で独自の生産に取り組み女性の3人を迎え、それぞれの分野で頑張る女性たちに、将来の夢や高崎市のこれからについてお話を伺います。

2019年 新しい年に向けてチャレンジ

頑張る女性たちのこれから

若者に夢と希望を
エキサイティングなまちに

市長 近頃東京では、若い女性が友達同士で、お休みの日に「渋谷に行こう」なんて会話があるんだそうです。そこに行けば何か楽しいことが待っているという期待感があるんですね。私は高崎をそんなまちにしたい。県外からも若い人たちに「高崎に行こう」と思ってもらえるようなエキサイティングなまちにしたいんです。そのためには、知恵を出して何でもやろうと考えています。新春号ということで、今日はそれぞれの分野で頑張っている若い女性にお集まりいただきました。まず石川県出身の細川さん、高崎にはどんな印象をお持ちですか？

細川 学校の周りにも店がそろって、生活しやすい、学生生活を充実して過ごせる場所だなんて思います。あと、女性がいっぱいいるというイメージですね。

市長 なるほど。大学ではアカペラサークルに入っているんですね。最近、まちなかのあちらこちらでライブをしているのを見かけますが、反応はいかがですか？

細川 先日1年生が多く参加

してまちなかでライブをやったんですが、皆さん結構立ち止まって聞いてくださって。

市長 それはうれしいですね。高崎は、ストリートミュージシャンの演奏に寛容なので、大宮などからもミュージシャンの卵が演奏しに来るそうです。細川 そういう人もいらっやいますね。

市長 ライブハウスのレベルも高崎は高いんです。だからストリートで人気が出たら、次はライブハウスで演奏してもらおう。そして、高崎にはタゴスタジオリコーディングスタジオがあるので、ゆくゆくはメジャーデビューするミュージシャンを輩出したいと思っていますよ。高崎を「ビートルズのリパブリック」、「プレスリーのメンフィス」のようにしたいんです。若者に夢と希望を持ってもらえる本場の意味での音楽のある街・高崎にしたいと考えています。

市長 さて、畜産農家に嫁がれた江原さん、ご出身は？

江原 利根郡の川場村です。高崎は都会という印象ですね。

市長 そうですか。いまや「江

原ハープ豚」は全国ブランドです。養豚業にも携わっているんですか。

江原 私が受け持っているのは販売関係が中心です。おかげさまで、県内だけでなく全国から注文をいただいています。

市長 海外向けの販売は？

江原 ありがたいことに、国内の販売だけで売り切れてしまっている、生産が追いつかないですね。市長 中国や東南アジア市場に出ればすぐ売れると思います。小学校などの子どもたちが豚舎の見学に来たりしますか。

江原 無投薬で飼育しているのが、基本的には外部からのお客様はご遠慮いただいています。でも中学校の職業体験のやるベンチャーの生徒さんは受け入れていきますね。

市長 ありがたいですね。市内ご出身の山下さんは、保育士を目指したきっかけが、やるベンチャーだったんですかね？

山下 はい。私が小さい頃に通っていた保育園に弟も通い、その関係で卒園後もよくお邪魔することがあって、保育園が身近だったものだから。それでやるベンチャーでも保育園を選んでんだんです。人と関わる仕事をしたいと思っていました。

市長 今、保育士は人材の確保



Saki Yamashita

山下 紗季さん

中学の時に、やるベンチャーの職業体験で保育園に行き、保育士になることを決意。4月からは市内の保育園に就職が決まっている。子どもの目線で子どもに寄り添う保育士を目指す



Hitomi Ebara

江原 仁美さん

結婚を機に嫁ぎ先の養豚業に携わる。完全無投薬で、独自の生産、育成に取り組む。飼育や営業を担当し、全国各地の展示即売会に出店するなど、宣伝活動でも積極的に活躍している



Marina Hosokawa

細川 真利奈さん

県内大学生合同のアカペラ団体に所属し、ライブに出演する他、「高崎おまちプロジェクト」でも、まちなかで行われるストリートライブなどの企画、運営を手がけている



Mayor Kenji Tomioka

富岡 賢治市長

市民目線をいつも大切に、働くママや子育ての支援事業などにも力を入れる。チャレンジする若者たちを応援し、高崎をさらにエキサイティングなまちにしたいと考えている

Talk about dreams

がなかなか大変なんですよ。山下 保育士を目指して学校に通っても、違う職業に就いてしまう人もいますね。市長 本当にありがたいです。地域で子どもを育てる子育てしやすい環境を市長 私は、高崎には子どもの遊び場が少ないという問題意識をずっと持っていますね。カッパピア跡地にドイツの知的遊具を備えたケルナー広場を造りました。ちよっと危なそうな遊具ですが、チャレンジ精神を持った子どもに育ってもらいたいですよ。ポランティアが常駐して見てくれます。それと以前、河原にあったゴルフ場の跡地をそのまま使って、芝生が広がる「鳥川かわなか緑の広場」にしました。あと、高崎には室内の遊び場が無いので、高崎駅の東口側に造ろうと考えています。ママやパパと子どもたちがゴロゴロと寝転んで本を読めるような子ども図書館も。山下 子どもたちが遊べる場所、居場所になるようなところがあるといいですね。私は子どもに遊び場を提供するポランティアに参加していますが、以前、公園で子どもたちと水遊びをしていたら、通りすがりの人

に「水を無駄遣いするな」と怒られてしまった。子どもたちのために、少しでも寛容になっていただけたらと思います。市長 そんな子どもたちの遊びを受け止めてもらえるような、地域で子どもを育てるといえるのは大事ですよ。その他、子育ての分野では、通常2か月ほどかかっていた保育所入所の申し込みの可否の回答を、この4月から2週間以内に短縮します。全国でも例がありませんが、利用する皆さんの立場に立って考えていきますよ。チャレンジ精神で新しい年に羽ばたく市長 以前私が女子大の学長をしていたときにも感じていたんですが、高崎の若者は保守的なところがあるように思います。何か行動するにも問題点から考えてしまうような。細川 そうですね。例えば、県内の8大学のアカペラサークルが集まって交流しても、大学ごとに固まっちゃうような保守的な人もいて、せっかくな機会なのにもったいないなって。山下 大学の海外研修で訪れた学校では、授業を受けている小学生在みんな手を挙げてとても前向きでした。日本だと間違っ

ことを恐れて保守的になってしまっているように。市長 失敗を恐れないで、何にでもチャレンジする心を持ってほしいですね。皆さんは、新しい年に向けてチャレンジしたいことがありますか？江原 食の安全に興味を持つ人が増えているので、子育て世代の皆さんにも安心の食材を提供していきたいです。そのため広報活動を頑張りたいと思っています。情報の発信は大事です。商品の向こう側にある背景とか物語を消費者の皆さんが見てくださる時代ですから。山下 子どもの目線で子どもに寄り添う保育士になりたいと思います。海外での研修や保護者の皆さん、いろんな視点からの考え方を吸収して、保育士の仕事に生かしていきたいです。細川 私は国際援助に興味があるので、NGOや開発援助の仕事に就きたいと考えています。4年生になったら海外留学にも行きたいですね。市長 皆さん頑張ってくださいね。2019年も、失敗を恐れずにできることは何でもやって、高崎を明るい活発なまちにしていきたいと思えます。本日はありがとうございました。一同 ありがとうございます。